

年 組 名前:

# 貿易赤字最大19.9兆

## 円安、原油高輸入4割増

22 年

財務省が19日発表した2022年の貿易統計(速報、通関ベース)によると、輸出から輸入を差し引いた貿易収支は19兆9713億円の赤字だった。赤字額は比較可能な1979年以降で過去最大。東日本大震災後の原発停止に伴い14年に記録した従来の最大額(12兆8161億円)を大幅に上回った。原油や石炭など資源価格の高騰や円安で輸入額が膨張。輸出も増えたが、輸入の伸びに追いつかなかった。

貿易赤字は2年連続。輸入は前年比39.2%増の118兆1573億円で、初めて100兆円を突破した。輸出も円安に伴い98兆1860億円と18.2%増え、輸出入とも過去最大となった。輸入コストを押し上げた原油価格は高止まりが予想され、23年も黒字転換を見込みづらい状況だ。

22年の原油の輸入額は91.5%増の13兆2701億円だった。円建て単価は1キログラムあたり8万4728円と過去最高を更新した。石炭の輸入額は約2.8倍、液化天然ガス(LNG)も97.5%増と大幅に伸びた。

外国為替レートは年間の平均で1ドル1130円77銭と1998年以来、24年ぶりの円安ドル高水準だった。前年比では約2割も円安が進行した。財務省の担当者は輸出入とも大幅に増えた要因について「数量よりも単価の伸びの影響が大きい」と説明した。

国・地域別では対米国、対中国がそれぞれ輸出入とも過去最大となった。米国に対しては自動車輸出が好調で、6兆5356億円の貿易黒字を確保。対中国は貿易赤字が5兆8271億円に拡大した。欧州連合(EU)との貿易では医薬品などの輸入が膨らみ、2兆161億円の赤字だった。

同時に発表した22年12月の貿易収支は1兆4485億円の赤字だった。赤字は17カ月連続。

|| 関連記事3面

(2023年1月20日付 山梨日日新聞1面)

問1 2022年の貿易統計では、過去最大の貿易赤字でした。輸出入の金額を教えてください。

・輸入額 : .....円 ・輸出額 : .....円

問2 外国為替レートの年平均額と、何年ぶりのどのような水準でしたか。

・1ドル : .....円 ・ .....年ぶり .....水準

問3 国別では、黒字の国もあります。黒字と赤字の国を教えてください。

・黒字 : ..... ・赤字 : .....

問4 輸出入ともに、増加したにもかかわらず、過去最大の貿易赤字となった理由を教えてください。

.....  
 .....